



2025年4月は 港区制100周年★大阪・関西万博開催

1925(大正14)年に、当時の大阪市北区・西区の一部から分離し、港区が誕生しました。大阪港とともに発展した港区は、台風や水害、第二次世界大戦による大きな被害を受けましたが、土地区画整理事業により、現在のまちの姿が形づくられました。これからの100年も、「働いて楽しい、住んで楽しい、遊んで楽しい港区」に向けて、まちづくりを進めていきます。

山口区長メッセージ



大阪・関西万博の年に港区制100年目を迎えるという巡り合わせ。区長として、「港区大好き!」な仲間として全力でお祝いしたいと思っています。戦火や災害を乗り越えた歴史、弁天町・朝潮橋・大阪港のエリアごとに個性的な顔を見せてくれる港区の魅力をもっと知ってほしい。そして、これからの100年に向けて持続可能なまちづくりを「み(ん)など」考える1年にしたい。主役は港区を愛するみなさんです。一緒にお祝いしましょう!



区制100周年記念の「みなりん」イラスト

区制100周年をみなさんと盛り上げていけるように、100周年をアピールする、みなりんのイラストを作成しました。港区で活動する団体や個人の方は、みなりんのイラストを自由に使用していただけます。



詳しくはこちらから

区政推進基金を募集中

みなさまの応援で、港区を元気に!ふるさと寄附金(区政推進基金)を募集しています。これからの港区のまちづくりにつながるよう、皆さまのご協力をお願いします。



詳しくはこちらから

「TEAM EXPO 2025」プログラム／共創チャレンジ



「TEAM EXPO 2025」は多様な人たちがチームを組み、多彩な活動で大阪・関西万博とその先の未来に挑む、みんながつくる参加型プログラムです。

スポーツコミッション

～スポーツを通じた持続可能なまちづくりの推進～

ロゲイニングなどを通じたスポーツ・まちづくり・観光の振興、老若男女問わず楽しむことができるポッチャやモルック、eスポーツ等の普及促進。



▲令和6年2月開催 みなとクポッチャ大会



▲令和6年9月開催

ものづくり企業と共創する 「夢・希望あふれるまちの未来」

様々な業種のものづくり企業が集積する大正区、港区、西淀川区区内で、ものづくり体験イベントなどの開催を通じて、まちの魅力向上やものづくり人材の育成等を図るプロジェクトです。

未来への懸け橋セミナー

様々なテーマで連続セミナーを開催し、登壇者や参加者と「ともに未来を創造し、ともに考える」機会を創出しています。

令和6年2月開催▶



コスプレで多文化&多世代交流!

「“好き”を表現できるまち・港区」をつくろう

～大阪港区万博～

港区のロケーションを活かしたコスプレイベント「acosta!@弁天町～大阪港区万博～」を開催し、多文化・多世代交流と港区の魅力発信を行っています。



▲令和6年10月開催

おもてなし防災プロジェクト

飲食店やサービス業などの事業者が災害時における外国人観光客の対応を事前に準備する。また、一般市民が自分の命を守ったうえで声掛けする「守る」という、おもてなしの必要性を広め、啓発や具体的な行動を展開する公民連携のプロジェクトです。



▲令和6年6月協定締結



詳しくはこちらから

区制100周年と、 大阪・関西万博 「港区万博」の 機運を盛りあげ

©Expo 2025
公式キャラクター
ミヤクミヤク



区民まつり

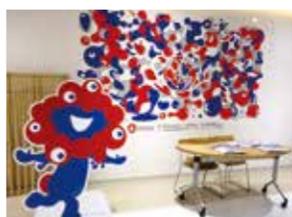
来場者のみなさんと万博クイズで盛り上がりました。



acosta!@弁天町～大阪・港区万博～

「この地球の続きを」のダンス披露などを行いました。

イベント時の啓発



▲健康フェスタでの大阪・関西万博周知コーナー

区役所に懸垂幕を設置

令和6年12月中旬に区役所正面入口横へ設置しました。



「わたしの未来・港区の未来」イラスト募集の結果をいよいよ発表